

10-1-2. ボルト締付トルク、許容伝達トルク

(1) ボルトによる許容伝達トルク

サイクロ減速機の出力側フランジ及び減速部をボルトで締結する場合のボルト本数、サイズ及び締付トルクを表 A-23 に示します。表 A-24 にこの時伝達できる出力軸トルクを示します。(定格トルク、起動停止時ピークトルク、軽度の衝撃トルクの伝達が可能です。) サイクロ減速機にかかるトルクがこの値を超える場合にはロックピンを併用してください。

表 A-23

枠番	出力側フランジ締結			減速部締結		
	ボルト 本数-サイズ	ボルト締付トルク		ボルト 本数-サイズ	ボルト締付トルク	
		N・m	kgf・cm		N・m	kgf・cm
A15	12 - M5	9.32	95	8 - M5	9.32	95
A25	12 - M6	15.7	160	8 - M6	15.7	160
A35	12 - M8	38.3	390	8 - M8	38.3	390
A45	12 - M10	76.5	780	12 - M8	38.3	390
A65	12 - M12	133	1360	12 - M10	76.5	780
A75	12 - M12	133	1360	12 - M10	76.5	780

●ボルト：六角穴付ボルト JIS B1176 強度区分 12.9

●緩み止め対策：接着剤（ロックタイト 262 等）あるいは、さらばね座金（JIS B1251、2 種）をご使用ください。

表 A-24

枠番	ボルトによる 許容伝達トルク	
	N・m	kgf・m
A15	579	59
A25	1030	105
A35	2345	239
A45	4385	447
A65	8564	873
A75	9879	1007

●摩擦係数：0.15

(2) ノックピン併用の場合の許容伝達トルク

サイクロ減速機にかかるトルクが表 A-24 のボルトによる許容伝達トルクを超える場合には表 A-25 に従ってノックピンを併用してください。ノックピンを併用することにより表 A-3 の許容瞬間最大トルクを伝達することが可能です。

表 A-25

枠番	出力側フランジ締結		減速部締結	
	ボルト 本数-サイズ	ノックピン 本数-サイズ	ボルト 本数-サイズ	ノックピン 本数-サイズ
A15	10 - M5	2 - Ø 6	6 - M5	2 - Ø 6
A25	10 - M6	2 - Ø 8	6 - M6	2 - Ø 8
A35	10 - M8	2 - Ø 10	6 - M8	2 - Ø 10
A45	10 - M10	2 - Ø 13	10 - M8	2 - Ø 10
A65	10 - M12	2 - Ø 16	10 - M10	2 - Ø 13
A75	9 - M12	3 - Ø 16	9 - M10	3 - Ø 16

●ノックピン：S45C-Q（剪断応力 30kgf/mm²）相当以上

●ボルト締付けの条件は表 A-23 と同様です。